





# ふるさとをみつめて

## 高校生はいま

— アンケート調査から —

第二次市浦村長期総合計画では、「海と山と湖と活力のある村づくり」をめざした人間性豊かなままとりのある村」「健康で安心して生活できる村」「生産性の高い活力のある村」を将来像にかかげていますが、教育委員会でもこれらの計画、目標を達成すべく教育面での具体的施策を講じています。

このアンケート調査は、市浦村青少年地域活動（ふるさと運動）事業の一環として、当村から中里高等学校に通学している七十六人を対象に実施したもので、■村の現状と住みこころ、■むらづくりと親子関係 ■将来に対する考え方に分けて、調査項目ごとに高校生らしい分析と問題提起をしている。

### 市浦村に魅力を感じるか

「魅力ある51%」「ない49%」

次世代を担う高校生が、市浦村の現状をどのようにとらえ、将来に対して、どのような夢を描いているかは推すとともに、自分たちの仲間がどんな考えをもっているかを知り、今後、自分たちがふるさとづくりを何をすべきか、何ができるのかを考える素材にするのわらいもあり、調査集

計はすべて、高校生の手による「村の現状をどうとらえ、将来に対して、どのような夢を描いているかを推すとともに、自分たちの仲間がどんな考えをもっているかを知り、今後、自分たちがふるさとづくりを何をすべきか、何ができるのかを考える素材にするのわらいもあり、調査集

### 村の現状と住み心地

#### 住みたいと思わない67%

■村（役場）が住民のためにしているもので知っているものが多いが、五十七歳の人「ある」と答え、多い順から  
①ゴミの収集 ②浄水対策 ③除雪、生活相談、村民体育大会、広報発行、道路建設など毎日の暮らしに関する理由の深いものばかりで、その理由として、「大事な仕事だから」「村の大きな問題と事だ」とことをあげている。反面、四十三歳の人「わからない」という答えであったことは、村のできごとに全然関心を持っていないようにも見受けられる。

■ずっと市浦に住んでいたいと思ふか  
「住んでいたいと思う」が、三十三歳と低く、「思わない」が六十七歳となっている。「住んでいたい」の理由の中には、「もつと発展させたい」などの進歩的なものもあるが、「魅力ある村」と実際住むとは、かなりのひらきがあるようだ。

■この村に魅力があるか  
その主な理由は、「自然にこまれているから」「生まれ育った村だから」「何よりも





■政治に関心があるか。

「ある」が四十四％。「ない」五十六％となっている。  
「ある」理由として、「石油不足とか将来に不安を感じる」

「今後の日本の発達に興味がある」、「自分たちの生活に直接かわってくる」、「学校の勉強でおもしろみを感じた」……。

「ない」理由では、「政治に関しても知らない」、「不正ばかり目立ち、今の政治が信じられない」、「私たちの生

活にあまり良い影響を与えてくれない」

「むずかしくて、おもしろくない」、「ほとんど汚れている」、「直接関係がない」などがある。

■広報しらさを読んだことがあるか。

「毎月読む」四十一％、「ときどき読む」五十五％、「ほとんど読まない」が九％となっている。

# むらびつくりと親子関係

## 父母の理想像

父…将来へのアドバイザー  
母…明るくやさしい人

■コミュニケーションとは、何のことか知っているか。

「知っている」十％、「何んとなくわかる」四十％、「知らない」四十三％。無回答七％となっている。

■村で快適な村づくり運動を展開しているが、知っているか。

「知っている」二十一％「知

ており、興味のある記事では、戸籍の窓、その月の出来事、表紙の順となっている。

■市浦村の村民性ということ  
を考えた場合、どんなことが頭に浮かぶか。

「人情があつて」、「明るく働き者」、「つきあいがいい」、「つながりがある」、「親切である」の順で良い面をあげている。

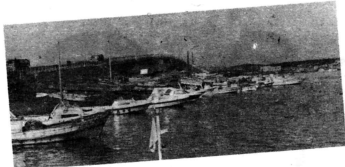
■高校生のふるさと運動について、どう思うか。  
「高校生としての態度、その他の点について考えてもよい運動だ」と思う。「良いことだ」と思うが、参加する人は少ないと思う」などが多く、そのほか「もつと活発にやったらいい」、「ふれあいができ、高校生の非行が減少する」、「村づくりのためによいと思う」などがある。

■市浦の各種団体が村をきれいにするために、クリーン作戦を展開しているのを知っているか。

「知っている」三十三％「知らない」六十三％。無回答五

■市浦の各種団体が村をきれいにするために、クリーン作戦を展開しているのを知っているか。

「知っている」三十三％「知らない」六十三％。無回答五





■高校生活によるクリーン作戦を呼びかけたら、参加するか「参加する」七十二パー。「参加しない」二十一パー。無回答七パーであり、参加しない理由として「忙しい。都合が悪いし、時間もない。勉強が忙しい。たいさだ」などをあげている。

「知らない」と答えた人が六十二パーもあるが、参加したいという人が七十二パーと多いだけに、呼びかけのしかたによつては、盛りあがると思われる。

■高校生活に何を求めているか。

「有意義に楽しくすごす」二十二パー。「信頼できる友人」十七パー。「社会人になるための知識」十三パーの順となつている。

■父母は、あなたの悩みを真剣に受けとめてくれるか。

「受けとめてくれる」六十四パー。「受けとめてくれない」二十六パー。無回答十パーとなつており、さらに「受けとめてくれない」と答えた人に「あ

なたが悩みや相談などをうちあけると、あなたの父母はどんな態度をするか。に對しては、「わらってごまかす」相手になつてくれない。「頭から自分たちの考えを押しつける」の順になつている。

また、「話してもしょうがない。わかってももらえない」という、あきらめからか「相談をもちかけたことがない」と回答した人もいる。

■父母には、どうあつてほしいか。

「今までどおりでよい」が全体の中の一番多く、父親には「家庭の柱として、責任感のある人、理解のある人、きびしい人、将来のアドバイザー、良き相談者」を望み、母親に對しては「明るくやさしい人。子供の考えを理解し、認めてくれる人。陰の力になれる人」などがあげられており、健康でいてほしいという気持ちと「やさしさ、きびしさ、責任感」に父母の違いをみつけたような気がする。

■市浦には古い芸能があるそうだが、知っているか。

「知っている」が五十一パーで約半数の四十九パーの人が「知らない」と答えている。

■古い芸能の後継者にと頼まれたら承諾するか。

「承諾する」が二十九パーで、「次の世代につがせてやりたい。いろんなものを吸収してみたい。市浦の古いものを守つていきたい」などの理由をあげている。

また、「承諾しない」が七十一パーもあるが「その理由としてそんな余裕がない好きでない。村に残らない。古い芸能というのはどんなものかわからない」などをあげてい

る。

■市浦村の大人をどう思うか。

①どうも思わない。②きらい。③選挙になるとさわぐ、きたない人。の順で、そのほか「人をねたむ、競争心がはげしい。無責任で自己中心の人が多い」という意見も出されており、「いい人」と答えた人が三人より多い、きわめて厳しい結果となつている。

■市浦村は古い芸能があるそうだが、知っているか。

「知っている」が五十一パーで約半数の四十九パーの人が「知らない」と答えている。

■市浦には古い芸能があるそうだが、知っているか。

「知っている」が五十一パーで約半数の四十九パーの人が「知らない」と答えている。

■市浦村では、出稼ぎ者が多いが、出稼ぎ問題で考えていることは、

「働く場所と生活でできるだけお金をもらえるようなところをふやしてほしい。」が圧倒的に多い。





## 親子の理解を 深め明るい環境

■最近の校内暴力行為についてどう思うか。

①たいへん悪いことだと思  
う。②なぜそんなことをする  
のか、気持ちが変わらない。  
③ばかりしい。の順となつて  
いるが、そのほか、「それな  
りの事情はあつても、先生と  
生徒の話し合う場をつくる」  
「ひねられてるから。」など  
があげられ、校内暴力につい  
ては、ほとんどの人が否定し  
ている。

■なぜ、校内暴力行為がおき  
ると思いませんか。  
「先生や両親の考え、教え  
方が悪いから」が四十二％。考  
え方がおかしいから、十％。考  
そのほか、「心の貧しさ、浅  
はかな考えから、学校に不満  
目的や目標を持っていないか  
ら、忍耐力の不足、意見の対  
立、中学生は義務教育で退学  
にならないから。」などがある。  
約半数が先生や両親の考え方

やしつけに対する不満であり、  
原因は必ずしも本人だけが悪  
いわけではなく、周囲の出来  
事や環境にも大きく影響され  
るようだ。

■最近の暴族の中には、必  
ずといつていいほど高校生が  
入っていますが、それについ  
てどう考えるか。

ここでは、容認型、否定型  
中間及び無責任型の意見に分  
けられる。

▽容認型  
「私も一度やってみたい。気  
ばらしいいい。それも青春か  
も知らない。欲求が満たされ  
いやなことが忘れられるなら  
いい。」

▽否定型  
「悪いことだ。親が悲しむか  
ら入つてはいけない。どうし  
ようもない。もつと取り締ま  
らねばいい。夢も希望もたば  
ない。役に立たない集団。ばか  
らしい。気がしない、かわ  
いそう、不思議だ。」

### ▽中間及び無責任型

「学校に不満があつたり、友  
人間関係が問題だ。友だちがい  
ないとか、友だちにさそわれ  
た。スリルやかつこよきにあ  
こがれている。自分の存在を  
見せたいのだから。自分に関  
係ない。などの意見が出され  
ている。

### ■中学生・高校生

遊びが問題になつていよう  
ですが、どのようか感ずるか

「悪いことだと思つて」が一番  
多く、「やつて何がおもしろい  
のかわからない」、「体に悪い  
ことだからやめるべきだ」、「ば  
かだ」との順になつてい  
る。そのほか、「かわいそう  
だ」と思う。大人たちへの抵抗  
みつからないようにやめたか  
らいい。もう少し親が厳しくす  
る。自分でやめる努力をする。  
よくわからない」となつてい  
る。

### ■暴走族やシンナー遊び

原因はなんだと思つるか  
「家庭のみだれ」を第一番に  
あげ、「欲求不満、友好関係、  
好奇心」の順で多く、そのほか

### か「社会への反発、逃げ道、

親のしつけ、周囲の環境、悩  
み、心の貧しさ」をあげてい  
る。家庭や学校、社会、生活  
環境が作用し、大人の一方的  
な考えは必ずしも高校生の満  
足するものではないことを表  
わしている。

■得來、どんなプランを立て  
ているか。

「働いてお金をため、自分で  
店を経営する」、「日本のため  
に、小さなことであっても役  
に立つ人間になる」、「田を作  
つて、もつとおいしい米をつくる」  
「技術を身につけて、結婚後も  
続けたい」、「自然の中で楽し  
く暮らす」などで、小・中学  
校の時は、もつと大きな夢を  
持っていたようにも思うのだ  
が、高校へ進むに従つてその  
夢もだんだん小さくなり、マ  
イホームのものになりがち  
である。

### ■高校を卒業して、市浦村に

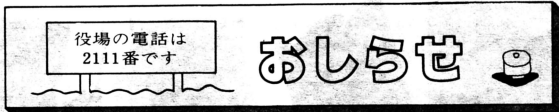
住むとしたら、青年たちのク  
ループに参加するか  
「参加する」七十二％、「参  
加しない」が二十％。無回  
答七％となつていて、参加  
しない理由としては、「どん  
な活動しているのかわから  
ない。めんどうだ。」となつてい  
る。

## あとがき

ふるさとをみつめて、  
高校生が市浦村の現状  
と将来をみつめている調  
査結果である。自分と  
同じ世代の人間が、自分と  
同じ考えか、どうか、ど  
こがどう違うかを確認し、  
自分のこれからの方向  
けを定めるためにも、親  
と子がじっくり語りあう  
機会をつくつてほしいも  
のだ。

そして、この調査がや  
がて社会人となる高校生  
のみならずと魅力あるふ  
るさづくりのために、  
少しでも役立つてくださ  
ることを念願している。

※調査対象者数 76名  
※回収数 52名  
※回収率 68%



## 失業給付の手続きが変わります

## 離職票は2枚1組に

昭和56年7月6日以後退職する場合、「離職票-1」及び「離職票-2」の2枚が1組となりますので、2枚持ってこないとい失業保険金の支給がおくれないこととなります。

■口座振込用紙は、必ず離職票と一緒に提出してください。

提出がないと、保険金の振込みが遅れる場合があります。

■印鑑は、基本手当、または特例一時金を受ける際の領収印として使用されますので忘れないで持参してください。

■住民票（免許証等）は、離職票の住所が現在の居所と違う場合、または1年以上勤務された場合必要です。

■出稼ぎ台帳（求職票）出稼ぎされた人は、役場（十三、協元出張所）の担当窓口より出稼ぎ台帳を、それ以外の人は職業安定所にある求職票を書いていただきます。

■「離職票-1」については、直接機械へそ入して読みとらせるものですから、汚れたり、タバコの火を落としたり、いたづら書き、折り返したりしないように十分注意してください。

なお、詳しいことは五所川原公共職業安定所（電話・0173-35-3171番）へおたずねください。

### 市民体育大会は 7月19日に開催

第7回市浦村民体育大会は、7月19日（日曜日）市浦中学校グラウンドで開催することに決定しました。

### あなたのはかりは 正確ですか

次により、はかりの定期検査を実施しますので、検査を受けるようお知らせします。

期日	時間	場 所	
7月10日	午前8時30分 午前11時30分	市浦村役場	
	午後1時 午後2時	協元公民館	
	午後2時30分 午後3時	磯松公民館	
	午後3時30分 午後4時30分	十三公民館	
	7月11日	午前8時30分 午前10時	五所川原センター

なお、はかりの形式によって手数料がかかります。

- 手動天びん…300円～400円。
  - 棒はかり…100円～200円。
  - 皿手動はかり…250円～350円。
  - 台手動はかり…250円～1,750円。
  - その他指示はかり…100円～600円
- ※検査当日は印鑑も持参が必要です。

### 青森県立郷土館の 利用と行事案内

1. テーマ 郷土の学習コーナー
2. 内容 小・中・高校生を対象に学校の夏休みに、郷土の自然、考古、歴史、民俗、産業について、学習コーナーを設け、専任の係が相談に応じます。
3. 会場 県立郷土館小ホール
4. 期間 56年7月21日～8月23日

#### 縄文時代の土器づくり

実際の土器づくりから、縄文時代の暮らしを考える実演会を開催します。

- 会場 県立郷土館小ホール。
- 日時 56年7月26日（日）
- 募集人員 50名 参加したい人は、郷土館へ電話（0177-1585番）などで申し込んでください。

#### 特別展「津軽半島自然展」

- 昭和48年から55年まで実施した「津軽半島自然調査」の結果をもとに、半島の地史、動物相、植物相を紹介します。（展示資料～地質化石、植物、昆虫など約1,700点）
- 会場 県立郷土館大ホール。
  - 期間 56年7月28日から8月23日

#### 印象派（ヴァンチスト）展

ベルギー近代絵画の基礎を築いた印象派の作品と、それに影響を与えたフランス印象派の作品など、ヨーロッパ近代絵画の流れを知る上で意義が深い。

- 会場 県立郷土館大ホール。
- 期間 7月3日から7月19日（会期中無休）
- 入場料 小・中学生300円。高校・学生500円。一般700円。

#### 県立郷土館の利用案内

- 開館時間 午前9時30分から午後4時30分
  - 7・8月の休館日、7月20日、27日、31日、8月10日、17日、24日、31日
  - 入館料 小・中学生40円。高校、学生100円。一般200円。
- 団体20人以上は、半額の割引料金です。また、小・中学校の児童、生徒が学習の目的で教職員に引率されて観覧するときは、入館料が免除されます。
- 青森県立郷土館の住所  
青森市本町2丁目8-14  
電話 0177 1585番

- ▽七級 萬谷雅彦、山田美紀、三和由佳、桑野聡子、横山つ子（協元算塾）
- ▽八級 高杉薫（十三小）
- ▽八級 青山由美子、植野幸司、古川正彦、丸山鉄也、古川芳之（太田小）

- ▽七級 藤原由佳、坂本尚子（協元小）
- ▽四級 亀田綾子、工藤柳子（十三小）、木村美穂子（太田小）
- ▽五級、和島徳子（協元小）、松江賢子（十三小）、山本春樹（太田小）
- ▽六級 黒川麻美（協元小）、八木信子（十三小）
- ▽三級 藤引浩一、坂本尚子（協元小）
- ▽四級 亀田綾子、工藤柳子（十三小）、木村美穂子（太田小）
- ▽五級、和島徳子（協元小）、松江賢子（十三小）、山本春樹（太田小）
- ▽六級 黒川麻美（協元小）、八木信子（十三小）

- ▽三級 藤引浩一、坂本尚子（協元小）
- ▽四級 亀田綾子、工藤柳子（十三小）、木村美穂子（太田小）
- ▽五級、和島徳子（協元小）、松江賢子（十三小）、山本春樹（太田小）
- ▽六級 黒川麻美（協元小）、八木信子（十三小）

第五十一回商工会球算検定試験は六月六日、村内各小学校で一斉に行われ、受験者数六十八人のうち二十三人がそれぞれ合格しました。

